

様式 A（介護現場と開発企業の意見交換実施事業等 依頼書）

令和 4 年 6 月 24 日

公益財団法人テクノエイド協会 殿

（依頼者）

〒602-8482
住所 京都市上京区浄福寺通上立売上る大黒町689-1

事業者名 株式会社テムザック
担当者所属 事業推進本部
担当者名 榊原誠 椎名大介
電話番号 075-748-0856 榊原携帯 090-7924-8652
椎名携帯 090-2673-0057
電子メールアドレス sakakibara@tmsuk.co.jp
sheena@tmsuk.co.jp

介護現場と開発企業の意見交換実施事業等 依頼書

貴法人が福祉用具・介護ロボット実用化支援等一式の一環として行う、介護ロボット等に係る「**介護現場と開発企業の意見交換実施事業**」又は「**試作介護機器へのアドバイス支援事業**」について、下記の書類を提出して依頼します。

記

1. 介護現場と開発企業の意見交換実施事業等 依頼概要書
2. 会社概要（任意様式）
3. これまでの介護ロボット等に関わる開発実績がわかる書類（任意様式）
※）実績がない場合は、提出不要

添付 会社概要に2. 3 を記載してございます。

（本書類の取扱いと留意事項について）

- ご提出いただく「介護現場と開発企業の意見交換実施事業等 依頼概要書」は、介護施設等とマッチングする際、当協会のホームページを通じて、介護施設等へ公開いたします。
従って、記載する内容は、公開可能な範囲で差し支えありませんが、具体的な記載がない場合には、マッチング先が現れない場合もあり得ることをご了承ください。
- 適切なお協力がいただける介護施設等とマッチングするためにも、記載内容は技術的な事に偏らず理解しやすいものとしてください。
- 当協会では記載内容や本事業に関わる各種の相談を承っております。
- 案件によっては、マッチング先が現れない場合もあり得ることをご留意ください。

介護現場と開発企業の意見交換実施事業等 依頼概要書

1. 希望する事業の種類（いずれかに○印を記入してください。）

1. 介護現場と開発企業の意見交換実施事業	○
2. 試作介護機器へのアドバイス支援事業	

2. 依頼者（企業）の概要

企業名	株式会社テムザック	
担当者名	事業推進本部 榊原誠、椎名大介	
担当者連絡先	住所	〒602-8482 京都市上京区浄福寺通上立売上る大黒町689-1
	電話	075-748-0856 榊原携帯 090-7924-8652 椎名携帯 090-2673-0057
	電子メールアドレス	sakakibara@tmsuk.co.jp sheena@tmsuk.co.jp
主たる業種	ロボット開発、製造および販売	
主要な製品	馬乗り型電動車いす「RODEM」、歯科患者シュミレーター「デンタロイド」等	
希望する施設等の種類や職種等 希望施設に☑を入れてください 複数選択可	☒ 介護老人福祉施設：特別養護老人ホーム ☒ 介護老人保健施設：老人保健施設、地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 ☐ 認知症対応型共同生活介護：グループホーム ☒ 特定施設入居者生活介護：有料老人ホーム、軽費老人ホーム、養護老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、地域密着型特定施設入所者生活介護 ☒ 居宅介護サービス：訪問介護、看護、デイサービス、リハ、福祉用具貸与サービス事業者、小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護 等 ☐ ショートステイ ☒ 障害者福祉施設 ☒ 医療機関：介護療養型、介護医療院、病院、リハビリテーションセンター 等 ☐ その他：（ ）	
その他		

3. 当該機器の開発コンセプト又は試作介護機器等の概要（可能な限り詳しく記入してください。）

機器の名称（仮称）	小型RODEM（馬乗り型電動車いす）の開発	
試作介護機器の有無及び機器のコンセプト（試作介護機器あれば写真を添付）	試作介護機器の有無	1. 有 ・ 2. 無
	機器の目的及び特徴 弊社製品RODEM（馬乗り型に乗車できる電動車いす）の小型のものを開発したいと考えている。 現在のRODEMは車体が大きく、車重も170kgと大きく、日本の住宅事情には合わず、「介護機器としての」普及が困難であった。 そこで小型RODEMを開発したいが、現在の介護施設、あるいは在宅現場の介護者や利用者（被介護者）の方のニーズについて意見交換をさせていただき、本開発の参考およびマーケティングに活用させていただきたい。	

想定する使用者及び使用方法、使用場面	① 想定する使用者 ・ 要支援 1 から要介護 3 程度までの高齢者およびその介護者 ・ 足に障害のある障害者 ② 想定する使用場面 ・ ベッドからトイレ、ベッドからリビング（またはその逆）などの被介護者の移乗 ・ 短時間の被介護者の移動（屋内、屋外への移動ニーズなども伺いたい） これらを日本の住宅事情の中でも使用することができ、介護者、被介護者双方の負担を軽減したい。 ③ 想定する使用方法 ・ 現在のRODEMの特徴である「被介護者の体の向きを変えずに乗り込める」特徴はそのまま（体の向きを変えずに本機器に乗り込める）とし、介護者、被介護者の負担が軽くなる。 ・ 日本の住宅においても、取り回しが楽であり、介護者も簡単にあつかうことができる。 ・ 本機はそのまま移動もできるので、別室のベッドからトイレ、ベッドからソファへの移乗が簡単にできる。
現在の開発状況と主な課題	・ まずは介護施設、在宅介護向けに小型化開発を行うかどうかを判断（マーケティング、開発予算などの検討） ・ 本来の機能を生かしたまま、安全器具（背もたれや手すりなど）がどこまで必要か、必要でないか。
特にアドバイス（意見交換）を希望している事項	・ 日本の在宅介護での移動、移乗での機器やADLの実態をヒアリングさせていただき、本機器が現場で必要なものとなりえるかどうか 特に、本機は移乗が簡単な乗り物だが、「移動」「移乗」どちらの機能がより必要とされるか ・ 現在のRODEMを小型すること以外で、不要な機能あるいは付加すべき機能、また求められる本来のスペック。 ・ 製品価格イメージ
その他	・ 現在、本機を電動車いすとするか、移乗機器（例えば床走行型リフト）でTAISコード取得をするかで迷っておりますが、そのあたりのアドバイス、意見交換もさせていただければと考えています。

（注）必要に応じて記載欄を増やしてください。

「誰もが暮らしやすい社会を」
～RODEM～

移乗から移動まで、
全く新しい
ユニバーサルデザインの
電動車椅子です。

～介護現場を変える～

RODEM 3 つの特徴

昇降する座面

後ろから乗れる

高い目線




tmsuk
Practical Robotic Solutions

※本紙に使用されている画像はイメージです。



ベッドやトイレとの乗り移りを 簡単安全にする移乗・移動用 電動車椅子ロデムです

介護現場で問題視されている、車椅子への乗り移り

移乗中の事故が多発！



ベッドから車椅子への乗り移りの際の
転倒事故多発！トイレに行くにも介護者に
依頼するのは申し訳ないと思慮し、無理して事故に。

介護作業の軽減が急務！



乗り移りの際の抱きかかえ介助は、
腰痛を引き起こし介護の仕事辞める
主要原因となっている！！

RODEM(ロデム)簡単移乗3STEP



STEP①＜昇降する座面＞
RODEM座面（昇降式）を
ベッド、ソファ、トイレの
高さに合わせる



STEP②＜後ろから乗れる＞
手すりを持ち体を前に
平行移動して乗り込む



STEP③＜高い目線＞
座面を上げると立っ
ている健常者とほぼ同
じ目線で自由に移動！

仕様	M651-R	M651
分類	122127：電動車椅子 TAIS CODE: 01799-000002	122127:電動車椅子TAIS CODE: 01799-000001
本体寸法	全長L1000mm～*1200mm以下 x 全幅W690 x 全高H920mm～**1200mm以下 *座面の高さ調整による最大値 **胸当の高さ調整による最大値	
重量	174kg	
充電時間/走行距離	8h～10h/充電一回当たり15km ※荷重70kgの場合	
操作方法	手動	手動＋遠隔操作
メーカー希望小売価格	97万円（税別）	98万円（税別）

※本紙に使用されている画像はイメージです。

株式会社テムザック

本店/ 〒602-8482 京都市上京区浄福寺通上立売上る
大黒町689-1

本社/ 〒811-3502 福岡県宗像市江口465



お問い合わせ

0940-38-7555

rodem@tmsuk.co.jp



X-ROID WE CREATE

人・街・時代の力になる。
～つくろう、人とワークロイドの共存社会を～



tmsuk

Practical Robotic Solutions

会社概要

株式会社 テムザック

設立日 2000年1月4日
代表取締役社長 川久保 勇次
事業内容 サービスロボットの開発、製造、販売
資本金 7億3120万円
本店住所 京都市上京区浄福寺通上立売上る
大黒町689番地 1
主要事業所 宗像本社（福岡県宗像市）
ホームページ www.tmsuk.co.jp



海外拠点

宗像本社
福岡県
宗像市



本店
中央研究所
京都市

tmsuk
formosa

tmsuk fomosa
台湾／台北

関連会社

福島県会津市

oizuk
Your Robotics

福岡県福岡市

robics

主な製品

1993年～ロボット開発のパイオニア企業として
さまざまなロボットを開発してきました

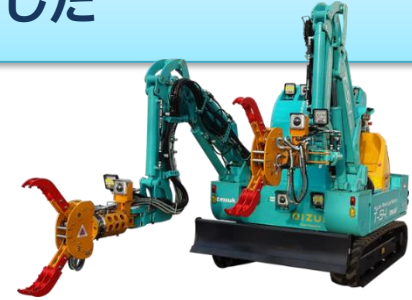


受付・案内ロボット
テムザックIV号

留守番ロボット
番竜



家庭用IoTロボット
シェルキー



災害救出口ロボット
T-54



見守りロボット
ロボリア



建築施工ロボット
キャリア&ショット



線路保線ロボット



自動駆つけ介護ロボット
ソワン



馬乗り形電動車椅子
ロテム



小児患者型ロボット
ペディアロイド

人手不足が深刻な様々な産業のニーズに応じて ワークロイドを開発・提供しています

産業用ロボット



サービスロボット



工場で固定されて使われる産業用ロボットとは違う、
IT系企業の単純なコミュニケーションロボットとも違い、
人に代わってもしくは人といっしょに働くを『ワークロイド』と呼んでいます。

